

# アート&デザイン教育から 「創造的思考力」を獲得し ビジネスへの実践手法を学ぶ



価値創造人材育成の履修証明プログラム Value Creation Program School

厚生労働省  
特定一般教育訓練講座

# VCP School

ビジネスにおいて、何が課題なのかわからない。

「VCP」は、必須スキルである課題発見力と課題設定力の獲得に、講師とメンターが受講生にコミットします。

多様な業種から参加者があつまり、組織の枠を超えたネットワークを構築し、ビジネスの幅が広がるチャンスになります。

## 対象者・応募要件

- 企業等において、新たな事業やサービスを開発・提案しようとする人
- 組織等において次世代のリーダー候補となる人
- スタートアップ経営者
- 地域の課題に取り組む行政関係者
- 既存のビジネスモデルにおいて課題を持ち、新規事業を起こそうとする人
- 創造的思考力を用いて、社会的イノベーションを起こそうとする人

## 募集期間

2023年 9月15日(金) - 11月10日(金) \*対象者通知：11月17日(金)

## オンライン説明会

説明会では、プログラムの内容説明と質疑応答の時間を設けます。  
開催日程や参加申込など、詳細はwebサイトをご覧ください。

## 選考方法：

応募いただいた方全員を対象に選考を行います。  
志望動機をフォームにご記入ください。(400字程度)  
\*同一企業等からの複数名の応募は可能ですが、  
人数を調整させていただく場合があります。

## 会場：

武蔵野美術大学市ヶ谷キャンパス (東京都新宿区市谷田町1-4)

## 受講料：

35万円(税込)

## 募集人数：

25名

## 詳細：

本学webサイトをご覧ください。  
「価値創造人材育成プログラム」ページ  
<https://www.musabi.ac.jp/collaboration/community/vcp/>



## VCP 修了者の声

受講のきっかけやVCPで得たこと、  
その後の業務での活用などを  
ご寄稿いただきました。

### 体系的な学びとネットワーク構築が魅力

アート思考・デザイン思考のプロセスを体系的に理  
解・体得できた事はもちろん、年齢も性別も職業も  
異なる同期との良き出会いも魅力でした。

住友商事株式会社 市村さん

### 自分の感じた違和感を大切に

自分が抱いた違和感や感想が実は新規事業を考える  
際にも起点になり得ることをプログラムを受講した  
ことで実感することができました。

株式会社日本経済新聞社 金山さん

全文をwebサイトで  
公開しています。



認定  
プログラム 文部科学省  
職業実践力育成プログラム(BP)

認定  
プログラム 厚生労働省  
特定一般教育訓練講座\*

\*一定の条件を満たした場合、教育訓練経費の40%が  
ハローワーク(公共職業安定所)より支給されます。

## 講師紹介



**長谷川 敦士**  
HASEGAWA Atsushi

インフォメーションアーキテクト / 武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科主任教授



**萩原 幸也**  
HAGIHARA Yukiya

株式会社リクルートクリエイティブディレクター / 武蔵野美術大学ソーシャルクリエイティブ研究所客員研究員



**岩寄 博論**  
IWASAKI Hironori

ビジネスデザイナー / 武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科教授



**石川 卓磨**  
ISHIKAWA Takuma

美術家、美術批評家 / 武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科准教授



**木原 進**  
KIHARA Susumu

株式会社 梅ノ木文化計画代表



**森田 浩彰**  
MORITA Hiroaki

アーティスト



**大久保 あり**  
OOKUBO Ari

アーティスト / 武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科講師



**早川 祐太**  
HAYAKAWA Yuta

彫刻家 / 武蔵野美術大学共通絵画研究室講師



**百瀬 文**  
MOMOSE Aya

アーティスト / 武蔵野美術大学造形学部油絵学科講師



**木下 令子**  
KINOSHITA Reiko

美術作家 / 武蔵野美術大学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科講師

## スケジュール / プログラム詳細

10日間 (60時間) のプログラムを通して、新規事業を創出するための視点や考え方を得ることが可能となります。

### 創造的思考力の基礎教養の習得

#### 1日目 | 2023年12月2日 (土)

本プログラム全体の講義と、創造的思考力の基礎となる美術に関する歴史や哲学などに関する講義を受講します。

### 創造的思考力の基礎の習得

#### 2日目 | 2023年12月9日 (土)

##### 「観察力を鍛える」

普段の自分の視点がいかに無意識の前提や制約に縛られているかに気づき、なにが見えていないかを知る講義およびワーク、講評を行います。

#### 3日目 | 2023年12月16日 (土)

##### 「批判力を鍛える」

観察力で学んだことを踏まえ、新たな視点で他者に対して前提への「疑い」を誘発するために、どう仕掛けるかを考える講義およびワーク、講評を行います。

#### 4日目 | 2023年12月23日 (土)

##### 「構想力を鍛える」

時代認識、テクノロジー、メディア文脈を踏まえてものごとの新しい繋がりの方を構想する講義およびワーク、講評を行います。

プログラムは、全日 10:00-17:00 (予定) 昼休憩、途中休憩が入ります。  
\*全日程参加できることが参加条件となります。

### 創造的思考力の実践演習

#### 5日目 | 2024年1月13日 (土)

##### 「課題を設定する」

チームで取り組むべき身近な課題の探索と発見を目的とした講義およびワークショップを行います。

#### 6日目 | 2024年1月20日 (土)

##### 「視座を創造する」

##### ー パーパスに関する講義およびワークショップ

自分たちがなぜそのテーマに取り組むのか、理由を言語化し、またメンター (デザイナー / アーティスト) へのオリエンテーション資料を作成します。

#### 7日目 | 2024年2月3日 (土)

#### 8日目 | 2024年2月10日 (土)

##### 「コンセプトを開発する」 (メンタリングプログラム含)

用意したプレゼンテーションを用いて共同ワークのメンターが参画し、メンターとともにコンセプトを開発します。

#### 9日目 | 2024年2月17日 (土)

##### 「現実への展開をする」

開発したコンセプトをベースに最終プレゼンテーションに向けた準備を行います。

### プレゼンテーションと講評

#### 10日目 | 2024年3月2日 (土)

各グループのプレゼンテーションを行い、関わった講師やメンターからの講評を受けます。